

## MCC 例会議事録

2022年10月11日(火) 19時~20時50分 ルーム参加者 {永田・森田・中村・松本}

Zoom 参加者 {川瀬・高橋・山内・泉谷・鈴木・山根・小林・三井・渡辺} 13名

### (1) 山行報告

\*4月10日：御坂峠越え：河口湖駅からバスで御坂峠バス停下車。峠まで登るつづら折りの道の周囲は下草の無い季節だったので、思い思いに真っすぐ登る参加者あり。木々の枝が伸びて峠から富士山は見え、北側へ下る途中には雪が残る部分もあり、石畳が一部に残る。石碑は登りにも下りにもいくつも見られた。バス道路に出て少し集落の中の並行に走る細い道を下り、甲府駅までバスで。途中に山梨県立博物館に寄って展示を見学。(松本)

\*5月21・22日 七面山：赤沢宿経由表参道を登り山頂手前の敬慎院(日蓮宗の宿坊)に宿泊して夜のお勤めに参加。翌日は山頂まで往復後、裏参道を1300m下った。ヤマビルが足から登ってきたが被害は無し。タクシーで身延山へ移動してロープウェイ往復。(高橋)

\*6月25日 中山道和田峠：上田駅から1時間ほどバスに乗り、1時間歩いてコミュニティバスに30分くらい乗り、男女倉口から山道へ。史跡も多く、なだらかで歩きやすい道も猛暑日でグツタリ。接待という休憩所に水が湧き、しばし休憩。峠の直前はスキー場の跡地で直線の登り道。峠は木もなく、見晴らしがよく、風が吹き渡り気持ちよい所。御嶽山遥拝所もあり、美ヶ原と霧ヶ峰をつなぐ道と交わる。下りは急峻な山道を約1時間。途中で史跡はあるが、古道は崩壊を繰り返した様子。国道にぶつかり、国道を歩くことになるためタクシーを呼んで上諏訪駅へ。後日、一人で再探査し、他には山道はなく藪となっていることを確認。御柱祭の木落としの舞台などを見ながら、下諏訪まで古道跡を歩いた。(永田)

\*8月27・28日 出羽三山：芭蕉と曾良が歩いた道でもある。羽黒山は、メインの石段と派生した道とを分かれて歩く。荒沢寺から月山に向かう道は永田さんチームが藪漕ぎ。手向(とうげ)地区の大進坊の早坂さん(JACの重鎮の方の甥御さん)にお話を伺い、宿坊に宿泊する。翌日は、6合目から8合目への古道の入り口や、3・4・5・6合目の地点周辺をレンタカーを道路わきに止めて探索しながら上がった。天候が悪くて湯殿山まで縦走できず、8合目から月山を往復した。JACの小林前会長から一升瓶を差し入れていただき、感謝。今後、再度探索の予定。(森田)

\*9月23・24日 恐山：日本三大霊場の一つ。地藏信仰は珍しい。新幹線と大湊線を乗り継いで下北駅へ。路線バスで恐山に入り、2時間くらいかけて一周する。その後、青森支部の担当者および地元のむつ山岳会会長の前田さん(JAC会員)と会い、情報交換し、翌日の訪問場所を伺う。翌日は、ジャンボタクシーを3時間借りて、雨の中、大湊口の起点から北へ上がり、途中で下車して500mくらいゆるやかな坂道を上がり、バス道路も500mくらい傘をさして歩いた。その後、奥の院でもある釜臥山の山頂近くまで車で往復してもらい、田名部口の起点を確認し、ジオパーク展示館を見学して下北駅で解散。(小林)

\*9月25日(日) 算用師峠越え(みちのく松陰道)：竜飛岬のすぐ南の、日本海側から陸

奥湾側に抜ける道。8月に線状降水帯がかかり続けた影響で、コンクリートの橋には木々が引っかけ、その他、木製の橋はすべて流失し、川の渡渉を繰り返して、本来は緩やかな坂道（標高差600m、上り下りとも90分）に時間がかかった。一般道としては歩行困難で120古道には入れられないと考えている。管理団体に電話して尋ねたところ、林野庁に連絡したら今年度は修復不能でいつになるか不明とのこと。（永田）

#### (2) 10月山行（鈴木）

10月22日（土）8時半に東武日光駅に集合し、タクシーで細尾峠へ。薬師岳・夕日岳・地藏岳と縦走して古峰ヶ原へ抜ける6時間半程度の道。10月19日が締め切り。特急の予約も早めが望ましい。

(3) JAC HP 画面での MCC のページを共有画面として参加者に共有し、まだアップされていない七面山・和田峠・恐山の担当者も簡単に永田さんまで山行報告を。資料のページでも気が付いた点を永田さんまで連絡してください。在京連絡先は、最近、LINE に呼び掛けて、その日に都合がつく人をお願いしているが、LINE にまだ参加していない会員もいる。また、山行報告書の書式が以前のサーバーにあり使えないため、いずれ報告書の書式も作る。

#### (4) 今後の山行計画

11月に星糞峠を行えるかどうか、中村副代表から佐古さんに尋ねる。

**12月は10日（日）守屋山**で泉谷さんが初めてリーダーを務めるため、サブリーダーを。

**1月は、15日（日）に熱海の玄岳と熱海温泉での新年会**を中村リーダー。（琉球古道について、松本から亀山さんと銘苺さんに尋ねる）

**2月は、筑波山北側の古道**を近藤さん。

**3月は、三浦アルプス**を高橋さん担当。

4月以降の山行計画には、近藤さんも交えてまた例会をひらく。

読書会をそろそろ再開することについては、神長さん近藤さんと話してみる。リクエストを出してください。（候補の一つ：やまとけいこさん「黒部源流山小屋暮らし」）

<<参考資料>>MCC が担当する可能性のある古道

岩木山 / 白神山地 / 早池峰山 / 鳥海山 / 朝日軍道 / 筑波山 / 三伏峠・転付峠 / 戸隠・高妻山 / 保福寺峠 / 神坂峠 / 小川路峠 / 大和を巡る古道 / 霧島山 / 屋久島 / 首里城への道

記録・文責：松本